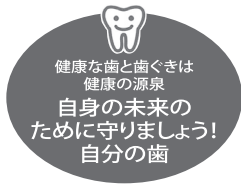




80歳で20本。自分の歯でおいしく食べよう。 w-yuzodent.com



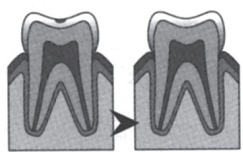
歯科医師 渡辺 雄三  
新潟大学歯学部予防歯科卒業後、新潟県の無歯科医村へき地事業に11年間携わる。歯周病治療を中心として口腔の改善に努める。2005年5月、故郷・会津若松市石堂町に開業。1958年生まれ、山歩きが趣味。

## むし歯の場合の 進行度別治療手順と平均的な 治療回数

### ※「削る」とは？

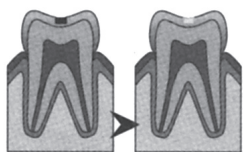
むし歯菌（ミュータンス菌）に感染した範囲を残さず、且つ、最小限精密に取り除くことが最も重要です。「削る」とは、このことをいいます。

#### C0 ●無症状



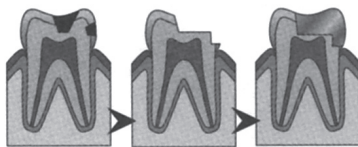
フッ化物塗布、適切な歯みがきを続ける  
治療回数：0～1回、要観察

#### C1 ●無症状、しみることもある



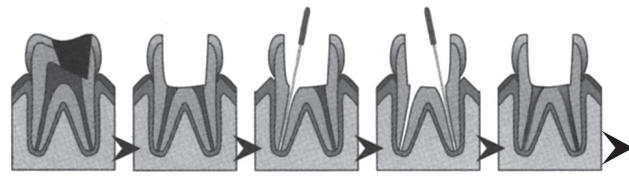
すこしだけ削って樹脂を詰める  
治療回数：1本につき1回

#### C2 ●無症状、冷たいものがやしみる



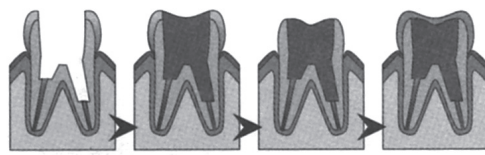
削って型を取り金属を詰める  
治療回数：1本につき2、3回

#### C3 ●かなりしみる、あついものがしみる、ズキズキと痛い、噛むと痛い、腫れている等



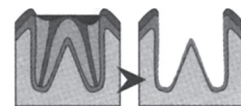
応急処置 神経を取って根の中をきれいにする 薬をつめる

治療回数：少なくとも8回以上



土台の型をとる 土台を入れる 削って型をとる かぶせる

#### C4 ●歯がほとんどない、根まで侵されている



抜歯・根の治療後、義歯製作  
治療回数：1本につき10回以上



次に、神経を取った場合ですが、病巣が根つこの先にまで達しているようなら、細菌を減らして再発の恐れがなくなるまで何度も消毒を繰り返す

### 何度も消毒する必要があるときも

「歯医者者の治療は何回も通わなければならぬから大変。なぜ一度に時間をかけて早く終わらせてくれないのだろう」そんな疑問をお持ちの方は意外に多いようです。

むし歯の場合、軽いものであれば一日で治療を終了することもありますが、しかし、むし歯が進んでいるほど、治療には時間がかかってしまいます。例えば、むし歯が「神経」まで達している場合、神経を残せるのか、取らなければならぬのかの判断をしなければなりません。ここで数日かかることもあります。また、歯の痛みが激しいときには、長時間治療することで歯を刺激してしまい、さらに痛みがひどくなってしまうことがあります。このような時には一回の治療時間を短くして、少しずつ治療していく方がよい場合もあります。

誰もが忙しい現代社会の中で、歯の治療に何度も通うのは大変ですが、後で痛みが出てやり直しということになると、かえって治療が長引いてしまいます。あせらず、根気よく治しましょう。

返さなければならぬケースもあるのです。ここでの治療をいかげんにしてしまうと、後で痛みが出てしまう可能性があります。さて、神経の入っていた空間がきれいになると、次はその空間を密閉し、いよいよ被せ物の型取りに入ります。ここでも、むし歯がひどくて削った部分が大い場合は、被せ物が安定するよう、支台を入れなければなりません。その支台のための型取りに、一回余分に通院していただくこととなります。

「歯医者者の治療は何回も通わなければならぬから大変。なぜ一度に時間をかけて早く終わらせてくれないのだろう」そんな疑問をお持ちの方は意外に多いようです。

# 健康寿命は口腔から 素朴な疑問!! なぜ治療は一度でできないの？